

二次試験では『解答用紙に自分の考えを表現する力』が求められます。

☆自分の考えを自分の言葉で表現するため必要なことは・・・

1. 適切な問題演習
2. 優秀な講師による指導

が不可欠です。

C. A. P. 難関大二次直前対策特別講座なら・・・

- ◎「演習＋解説」の授業で数多くの問題をこなすことができる
- ◎優秀な講師陣によるポイントをおさえた解説で理解度UP！&しっかりと知識定着
- ◎答案作成のコツをつかめる

つまり、他の受験生よりも「得点できる答案」を作る力をつけられる！

●○●時間割●○●

理 系		文 系	
9:00	英語(理・文共通) 問題演習＋解説 (90分)		
10:30			
10:40	理系数学 問題演習 (100分)	10:40	文系数学 問題演習 (80分)
12:20	お昼休み		
1:00	同上解説 (80分)	1:00	同上解説 (80分)
2:20		2:20	

受講料無料!

※参加可能な日のみの
受講も可能です。

●○●担当講師紹介 & 指導内容●○●

目指すは第一志望大学合格！

センター試験での得点を無駄にしないためにも、また、二次試験で逆転を可能にするためにも、この講座で英・数2教科の総仕上げを行い、本番に臨みましょう！

英 語

木村 直樹 先生

ICU 卒 ICU 大学院修士修了
東北大学大学院文学研究科



標準的なサイズの長文をベースに和訳や内容説明記述の確認を行います。また、自由英作文や内容要約、下線部英訳などの様々な出題形式に取り組むことで、二次試験に向けたトータル面での心の準備を行います。

文 系 数 学

小林 賢司 先生

東北大学理学部数学科卒



難しいと思われる問題でも基本的な考え方の組合せでできています。文系数学の頻出分野である確率・微積分・ベクトルを中心に演習・解説していきます。基本事項を十二分に使えるようにしていきましょう。

理 系 数 学

<2/16・17 担当>

澤田 宰一 先生

東北大学大学院理学研究科修了
博士（理学）



入試では標準的な問題で確実に得点することが大切です。この講座では難関大で出題された標準的な問題を中心に扱い、本番へ向け態勢を整えることを目指します。

<2/18・20・21 担当>

加藤 裕基 先生

九州大学理学部卒
東北大学大学院理学研究科修了
博士（理学）



入試での目標は合格することである、というのは間違いではありません。合格するために、受験生のできることは何か。それは、自分の実力を出し切ることです。ここでは、標準問題から奇問、果ては問題のための問題としか言えないような問題を出題します。自分の持っている実力を出し切れるように最終調整をして行きましょう。